

第1回 洞爺湖町部活動地域移行（展開）検討委員会
会議録

令和7年11月26日 開催

第1回 洞爺湖町部活動地域移行検討委員会				
招集年月日	令和7年11月26日			
場 所	洞爺湖町役場3階 302会議室			
開会閉会の 日 時	開 会	令和7年11月26日 午後6時00分		
	閉 会	令和7年11月26日 午後6時45分		
委 員 出席 7名 欠席 3名	委 員 長	木村 省平	社会教育委員	出・欠
	副 委 員 長	館岡 恵一	スポーツ推進委員	出・欠
	委 員	内山 勇一	洞爺中学校長	出・欠
	〃	鈴木 恭朗	虻田中学校	出・欠
	〃	矢野 雅倫	体育協会	出・欠
	〃	因幡 義人	スポーツ少年団	出・欠
	〃	永井 宗雄	洞爺湖町文化団体協議会	出・欠
	〃	村上 詠美	とうや文化協会	出・欠
	〃	長谷川 尊裕	虻田中学校PTA	出・欠
	〃	富田 国芳	洞爺中学校PTA	出・欠
	〃			
	教育長	渋川 賢一		出・欠
	課 長	角田 隆志		出・欠
	補 佐	高木 淳市		出・欠
	係 長	藤川 安永		出・欠
	主 任	汐後 康彦		出・欠
	主 事	濱塚 圭太		出・欠
会議次第	1、教育長挨拶 2、委員長挨拶 3、議案 第1号 洞爺湖町部活動地域移行（展開）の状況について 4、その他			
承認結果	上記議案について、原案のとおり決議されました。			
会議次第	1.開会 (1)挨拶（教育長挨拶） (2)挨拶（委員長挨拶） 2.議案 洞爺湖町部活動地域移行（展開）の状況及び国のガイドラインの骨子（案）について （事務局より資料に沿って説明）			

	<p>【意見・質問等】</p> <p>A 委員</p> <p>バレーボールについては、クラブが設立し虹中の3年生も含めて生涯にわたってスポーツに親しみたいとのことで週2回参加している状況です。</p> <p>サッカーについても、3年生の引退後の受け皿としてこちらも生涯にわたって親しみたいとのことで、サッカー少年団の指導者の方に土日に実施していただいている。次年度以降も同じ様な形で実施いただける話を聞いています。平日の指導と大会等については、サッカー部の顧問が指揮を取る形になると思います。</p> <p>また、サッカーの体験会では豊浦町・洞爺小学校からも参加者が居たみたいですので、再度広く呼び掛けて他市町から集まれば、休日と平日で活動を行えれば少年団の伊達キックの方と協力・連携を行っている様なので、伊達キックが有珠地区の学びの里サッカー場での平日の練習に合同で参加できる方向性も見えてきています。</p> <p>B 委員</p> <p>指導者が不足しているとの話がありましたが、指導者の謝金については次年度予算計上予定のことなんですが、指導者については誰でも良いわけではなく指導者としての要件を満たすものとか、指導者講習についても記載がありますが、子ども達へのハラスメントなどがあつてはいけないと思いますので、その辺りに関して教育委員会の考えを伺いたい。</p> <p>事務局</p> <p>基本的には、指導者講習を受講いただき学校での指導の現状と同じと考えております。その辺りをガイドラインに盛り込んで理解いただいた上で、指導者講習及び指導に当たるのは必須と考えています。ハラスメント的な事があつては生徒の生涯にわたってスポーツに親しみたいという気持ちにも背くことになりますので、指導者にはしっかりと学んでいただきたいと思っております。指導者講習については、開催日は未定ですが確実に実施したいと考えております。</p> <p>また、謝金についてですが、国のガイドラインに沿って1日の活動時間は土日は3時間が上限、平日は2時間が上限とありますので、上限での積算にて予算要求と考えています。</p> <p>将来的な広域も視野に入れて、豊浦町・壮瞥町と今の段階から謝金単価を併せるとの協議も行っております。</p> <p>B 委員</p> <p>伊達市に関しては、すでに実施していますので地域の中で併せていいければ良いと思います。</p> <p>C 委員</p> <p>指導者謝金についてですが、教員が指導者となつた場合はどうなりますか。</p> <p>事務局</p> <p>教職員が指導者となり携わる場合は、兼業兼職届を提出いただくことになります。土日や時間外の部分については、対象となりますし法的にも問題はありません。</p> <p>C 委員</p> <p>TOYA.FC のポロモイスタジアム使用について、使用料は減免と説明（資料記載）があつたが、電気代については負担しているとのことでしたが、この辺の助成などの考え方やポロモイスタジアムはどこで管理ですか。</p>
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事務局	ポロモイスタジアムの管理については、NPO 法人にぎわいネットワークにて指定管理で行っております。電気代については、規定もありますし活動場所の確保や活動しやすい金額、保護者の負担になるべくならない様にとのこともありますし、これからは部分かと思いますが、条例等と照らし合わせて交渉となるかと思います。
C 委員	地域移行の動きが出て来ているので、役場側も全面的に協力していただければと思います。
委員長	取組状況について、他にありませんか。 なければ、新たなガイドラインの骨格案について何かありませんか。
事務局	<p>資料 1 ページの下の方に推進体制とありますが、例えば伊達市で言いますとスポーツクラブ藍があり、その下に理事会、運営委員会、各部活があるという組織が固まっていますが、洞爺湖町はそこまで進んでいない現状です。教育委員会が主体となって進めるしかありませんのが、将来的にどうするかなど課題もあります。</p> <p>一番不足しているのがコーディネーター的な存在として、地域おこし協力隊を募集して担っていただき将来的にその様な組織（NPO など）を立ち上げていただきたいと募集をしましたが、応募がない状態です。</p> <p>推進体制については、一番大きな課題で個別には指導者問題、財源の問題があり来年度は、国、道の補助金を要望予定で、その様な課題が現在解決していないところです。</p>
C 委員	ガイドラインに改革推進期間が 7 年度までで、実行期間が前期・後期と記載があるが国の方で決めたのだと思うが、7 年度中に改革期間が果たすものが出来上がっているか見極めず 8 年度以降は記載の様に進めると決めているが、改革期間の検証をしているのか疑問に思います。
事務局	<p>国の方でもあまりにも進まなくビックリしたのだと思います。</p> <p>5 年度から 7 年度の改革推進期間で、当初は完全移行して下さいとの話でしたが、あまりにも全国的に進まない現状で、地域の実情がそれぞれ違つており全く進まない所と進んでいる所に分かれたことが明白になったので、8 年度からの改革実行期間を長めにし、緩やかにして地域の実情に応じて進めていただき、地域展開は必ず着手して下さいという様な少し緩やかになった感じです。</p>
C 委員	基本的に都市部の考え方なんです。町村は学校数、生徒数、指導者数が少ない状況の中で、これを推し進めるのは非常に大変だと思う。
A 委員	<p>登別のサッカー指導者は、ほぼ教員で指導者や審判の資格等を持っており、平日に引続き土日も指導を行っている。本当にその競技が好きで子供達を育成したいと思う人でなければ無理だと思います。</p> <p>運動が得意じゃない教員も多いので、その方々は早く専門家にお願いしたいと思ってお</p>

	<p>り専門外の指導は非常に苦痛に感じている教員も多いのが現状だと思いますし、若い先生方で競技経験のある小学校先生方にも応援していただければと思います。</p>
C 委員	<p>職員採用時にある程度そういう方々が入ってくれると良いのですがね。</p>
D 委員	<p>この状態で進むと中体連は参加出来るとの認識で良いのか。</p>
事務局	<p>次年度はまだ完全移行ではなく中学校に部活動を残していく方向ですが、例えば虹中の生徒だけだと中学校で部活動として中体連に参加できるが、他町の生徒が居れば完全地域移行での登録となり参加となります。</p> <p>中体連は部活動登録、新人戦は地域クラブでの登録は出来ないので、年度内はどちらか一方の登録のみとなります。</p>
事務局	<p>大きな問題は受け皿団体ですが、コーディネートする団体がなく現在教育委員会で行っていますが、限られた人数の中で行っていますので、正直回らないのが現状です。</p> <p>将来的には、文化スポーツ財団の様なものが出来れば良いのですが、地域クラブだけが目標ではなく洞爺湖町としての文化スポーツが承継できる素地を作っていくたいと考えており、本日は各団体の代表の方々が居りますので、各団体での話し合う機会などにその様な話を振っていただき、今後の検討員会時にお話しを聞けると非常にありがたいと思っております。</p> <p>教育委員会としてもスタートは頑張っていますが、恒久的に続けて行くことが難しい状況でもあるので、その辺の所をお力、お知恵をお借りしたいと思っております。</p>
委員長	<p>その他、また全体を通して何かありませんか。</p>
事務局	<p>国の方で、部活動地域移行という名称で進めていましたが、部活動地域展開へと名称が変更となりましたので、その様に変更する形になると思いますのでご了承いただきたいと思います。</p>
事務局	<p>以上をもちまして令和7年度第1回洞爺湖町部活動地域移行（展開）検討委員会を終いたします。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>

